

forum かわあばん

発行：(一社)福井県建築士会 〒910-0854福井市御幸3-10-15(福井県建設会館) TEL(0776)24-8781/FAX(0776)24-9570
 登録番号：T1210005000262 E-mail: info@fukuiken-kenchikushikai.or.jp HP: http://www.fukuiken-kenchikushikai.or.jp/

令和6年度 監理技術者講習 開催のお知らせ



本講習は公益社団法人日本建築士会連合会が国土交通省より「監理技術者講習」の登録講習機関の認可を受け、福井県建築士会が開催するものです。本年度は右記の日程表のとおり開催します。特に、一級建築士、1級建築施工管理技士、1級電気工事施工管理技士、1級管工事施工管理技士等の建築工事分野でご活躍されている監理技術者を対象に、実務に役立つ充実した内容の講習を行いますので、この機会に多くの建築施工系監理技術者の受講をお願いします。

受講申込：随時行っています。

受講料：テキスト・講習修了ラベル代込、税込

・WEB申込み…9,500円/1名 ・郵送・窓口申込み…10,000円/1名

講義の内容：DVDによる講義+修了試験(計360分)行います。

申込み方法：日本建築士会連合会のホームページで「監理技術者講習」の申込ページをご覧ください。

<http://www.kenchikushikai.or.jp/> ※企業一括申込み(2名以上)が可能です。詳しくは下記まで電話下さい。

問合せ先：(一社)福井県建築士会 TEL 0776-24-8781 まで

◆令和6年度監理技術者講習 日程表

会場	開催日		
福井		6月5日(水)	8月7日(水)
	10月2日(水)	12月11日(水)	2025年2月5日(水)
敦賀	6月26日(水)	10月22日(水)	2025年2月27日(水)

福井会場/第2演習室(定員12名) 敦賀会場/会議室(定員15名)

◆会場所在地

【福井会場】福井県中小企業産業大学校
(福井市下六条町16-15)

【敦賀会場】プラザ萬象(敦賀市東洋町1-1)

土木系の監理技術者の
受講も可能です。

建築士会が行う監理技術者講習の特色 ▶ ①建築に特化した実務に役立つ講習 ②わかりやすく利便性の高いテキスト使用 ③建築士会CPD単位6単位の付与 ④左記以外に建築士会CPD制度加入者の方は建築士会連合会のWEB問題回答でのCPD単位(2ヶ月に一度3単位取得可能年間最大18単位)が受講後5年間取得可能となります。

お知らせ 令和6年度 一級・二級・木造建築士 定期講習について



定期講習は建築士法により建築士事務所に所属する建築士が3年に1回必ず受講しなければいけないこととなっております。

令和3年度中に受講された方は、令和6年度中に受講する義務があります。未受講の方は建築士法違反になりますので、対象の方は必ず受講するようお願いいたします。

建築士会では下記のとおり開催します。

受講申込みは、原則として「インターネットによる受付」のみとなります。(公財)建築技術教育普及センターホームページにてお申し込みください。なお、パソコン・スマホ・タブレット等による申込みを行うことが出来ない事由がある方につきましては、福井県建築士会にお電話ください。

CPD単位が6単位
つきます。昼食を
用意しています。

第1回 令和6年7月8日(月)
(定員60名)

第2回 令和7年2月18日(火)
(定員50名)

ところ：福井県中小企業産業大学校(福井市下六条町16-15)

受講料：12,980円 講義方式：DVD講習



お知らせ 令和6年度 既存住宅状況調査技術者講習開催のご案内



平成28年6月に宅地建物取引業法が一部改正され、平成30年4月から既存住宅の売買時に「既存住宅状況調査」の説明が義務付けされました。調査の実施は、登録機関の講習を終了した建築士のみ認められる新たな建築士業務です。今年は令和3年度に資格取得された方の3年目の更新時期となります。下記のとおり更新講習1回と新規講習1回を計画しました。是非受講していただきますようご検討ください。

更新講習 CPD2単位(定員24名)

とき：令和7年1月22日(水) 13:30~17:00

ところ：福井県中小企業産業大学校 第1中教室

受講料：Web申込…17,000円(税込)、郵送申込…17,600円(税込)

新規講習 CPD5単位(定員12名)

とき：令和7年2月13日(水) 9:30~17:00

ところ：福井県中小企業産業大学校 第2演習室

受講料：Web申込…21,450円(税込)、郵送申込…22,000円(税込)

申込方法：日本建築士会連合会HPよりお申し込みください。 <http://www.kenchikushikai.or.jp>

問合せ先：(一社)福井県建築士会 TEL 0776-24-8781まで



【定期報告の必需品】風速計、CO₂測定器等貸出

会員 1,000円/日・非会員 3,000円/日

建築設備の定期報告に必要な、風速計(熱線式)、照度計、CO₂測定器、非常灯引張棒の4点セットを会員特典付きにて、貸出開始致します。器具は全て日本製ですので安心して使用可能です。

利用の際は、建築士会福井支部事務局の方へお問い合わせ下さい。
TEL 0776-24-8781

- 国土交通省より「良質な住宅・建築物の取得・改修に関する支援制度」のWEB動画が配信されました。下記URLより説明用スライドをダウンロードの上、視聴してください。
https://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_tk4_000187.html
- 建築士事務所の開設者がその業務に関して請求することのできる報酬の基準(令和6年国土交通省告示第8号「業務報酬基準」)が令和6年1月9日付で公布・施行となりましたのでお知らせいたします。詳細は国土交通省HPにてご確認ください。

お知らせ

『福井支部青年部・福井県青年部共同企画』
令和6年能登半島地震 現地調査報告会



と き: 2024年8月2日(金) 19:00~21:00
講 師: セキサンピーシー株式会社 田坂朋也氏
と ころ: 福井市地域交流プラザ 研修室606(アオッサ6階)
〒910-0858 福井市手寄1丁目4-1
定 員: 27名
参 加 費: 無料(どなたでも参加可能です)
講習会終了後、懇親会も企画しております!
申込締切: 2024年7月31日(水)
申 込 先: 福井県建築士会事務局 FAX 0776-24-9570
問 合 先: 福井県建築士会事務局 TEL 0776-24-8781
もしくは各支部青年部会長まで

お知らせ

青年部・女性委員会の皆様へ

第66回建築士会全国大会 鹿児島大会のご案内

対 象: 青年部・女性委員会
※青年部・女性委員会以外の方は、個別にお申込み又は各支部事務局にお問合せください。
メイン会場: 宝山ホール(鹿児島市山下町5-3)
期 日: 令和6年10月24日(木)・25日(金)・26日(土)
自己負担額: 80,000円程度(参加費・交通費・宿泊費・朝食費・施設見学費含む)
日 程: 1日目(24日)/福井県建設会館出発⇒全国建築士フォーラム
2日目(25日)/青年委員会セッション・女性委員会セッション⇒施設見学
3日目(26日)/施設見学⇒福井県建設会館到着
申込方法: 各支部青年部会長まで 締 切: 7月22日(月)まで
問 合 せ: 青年部会長 山田まで
TEL 090-7599-6127 E-mail: hiroheil17@gmail.com



my(EMW)省エネ

EMワイ省エネ設計事務所

- 所在地 福井県福井市板垣5丁目624番地
- TEL・FAX 0776-43-0585
- 携帯 080-6357-0894
- E-mail spew5m79@carol.ocn.ne.jp
- URL <http://myshoenesekkei-office.jimdo.com/>
- 担当者 代表 薬師 誠

業務内容

■建築物省エネ法の係わる住宅・非住宅建築物の『省エネ計算代行業務』の専門の設計事務所

- ①非住宅建築物の適合判定又は届出申請の代行業務(モデル建物法・標準入力法による)
- ②住宅・非住宅建築物のCASBEE評価認証の申請代行業務
- ③住宅の長期優良・認定低炭素・ゼロエネ(ZEH)の計算及びBELS認証・こどもみらい住宅支援事業省エネ計算代行申請
- ④2025年4月法改正による「4号特例廃止」・「ZEH水準木造の構造基準変更」・「全ての建築物の省エネ適合義務化」で木造住宅建築物の構造計算(許容応力度も可)及び省エネ計算の代行申請業務

登録内容

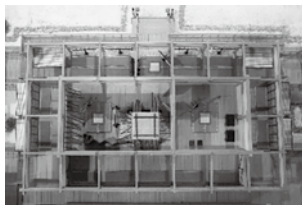
一級建築士事務所 福井県知事 第い-1725号 既存住宅状況調査技術者 No.2018-037
一級建築士 大臣登録 第160328号 CASBEE建築評価員 登録08130-25

【『建築の言葉・言葉の建築』考④ -住まいの言葉(3)-】

川本豊・廣瀬廣嗣・川端秀和・朝日海秀・市川秀和

寝殿造の「中の戸」が仕切るもの — 『栄花物語』『源氏物語』 —

【二十】姫宮のおはします殿の東面に御方はしつらひたり。…(中略)…対の上(紫の上)、こなたに渡りて、対面したまふついでに、「姫宮(女三の宮)にも、中の戸開けて聞こえむ。かねてよりもさやうに思ひしかど、ついでなきにはつましきを、かかるをりに聞こえ馴れば、心やすくなむあるべき」と、大殿(源氏)に聞こえたまへば、うち笑みて、…(後略)… 「若菜上」『源氏物語』④(阿部秋生他校注・訳)新編日本古典文学全集 小学館1996



寝殿造 母屋(もや)五間四面



簀子(すのこ) 廂(ひさし) 母屋
池浩三研究室 制作/
中部大学建築資料製作室 所蔵(撮影筆者)

今回は日本古代住居の「寝殿造」を取り上げる。中心部の母屋を仕切る「中の戸」に着目しその空間現象の様相を検証するには、実物が現存しないため古典文学の「言葉」から考察の糸口を探ることにならざるを得ない。そこで建築史家・村松貞次郎が『古語辞典』を援用して、「壁」が住みかの「か」と隔ての「べ」を意味する合成語であり、場所の「隔て」と解釈したことを受け、ここでは壁の様相を拓げる「仕切り」あるいは「隔て」の言葉を使用する。なおテキストは、史実に基づいた『栄花物語』と、フィクションの『源氏物語』である。さて『栄花』の場合、例えば母屋の東面に彰子が、西面を実母の倫子が居所とし、別の場面では、実の姉妹の彰子と威子が身分上東西に分かれて居るが、心理的負担なく「中の戸」を開けて対面している。『源氏』の「竹河」では、やはり姉妹の大君と中の君とが「中の戸」を隔てて東西に住み分けているが、「いぶせきもの」(うとうしい)とさえ言わせている。しかし引用文「若菜上」では様相は重く一変する。西面に光源氏の正妻となった女三の宮が、東面に懐妊して里下がりした明石の女御が「中の戸」を隔てて居所を構える。そこに明石の女御の養母として紫の上が臨席し、「中の戸」を開けて対面する。ここから紫式部が言葉による心理表象から「中の戸」という障屏具ひいては壁の本質的な特徴を顕わにしたと指摘できよう。人間の住まう精神性と空間様相の関わりから、仕切る機能・意味合いが多様に変容する。この強固な物体性と対極的な仮設の仕切りに現れる「壁」の両義的な様相には、空間現象と仕切り(壁)を具体化する建築設計のヒントが見出せるのではないだろうか。(川本 豊/福井工業大学)